

授業概要

この授業は人間文化学科の1年次生が全員履修し、2年次以降の履修課程につなげる授業である。春期の教養演習Ⅰでの学習に引き続いて、グループワークを中心にしながら、大学で学び卒業するために必要なさまざまな力、意識を養成する。

授業計画

以下の項目について授業を行う。

回数や進度についてはあくまでも例示であり、担当教員によって変更がある。

第1回	春期の振り返りと秋期の展望
第2回	秋期授業の履修計画を作成する
第3回	大学4年間の目標を設定する
第4回	大学で学ぶために必要な基礎的学習の方法を確認する
第5回	大学生で読んでおくべき本の紹介
第6回	大学卒業後の自分を考える
第7回	将来就く仕事を考えてみる
第8回	社会人としてのマナーを学ぶ
第9回	人生について考える
第10回	自分の弱みを知る
第11回	自分の強みや長所を知り、伸ばすための方法を考える
第12回	自分の考えや思いを言葉にして伝える
第13回	地域社会の文化と歴史を学ぶ
第14回	異文化に触れ、異文化とは何かを考える
第15回	まとめ
第16回	筆記試験またはレポート

到達目標

以下の6点が全体の目標だが、担当教員によって重点項目が異なる。

- ①大学での学習に必要な基礎的学力を身につけることができる。
- ②社会で適用する能力の初歩を身につけることができる。
- ③学問的興味関心を持つことができる。
- ④キャリア意識を持つことができる。
- ⑤自己を理解し、他者を理解する力を身につけることができる。
- ⑥社会への関心、国際的な視野を獲得することができる。

履修上の注意

遅刻欠席をしないこと。特別な理由がない限りすべて出席するのが前提である。
学外での授業を行う場合がある。

予習・復習

担当教員に指示されることを行うこと。

評価方法

第1回目の授業時に担当教員による説明がなされる。

テキスト

担当教員の指示に従うこと。